

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	1264-2
課題名	日本産科婦人科学会周産期委員会周産期登録事業への参加(1264)
研究期間	西暦 2012 年 10 月 3 日 ~2017 年 3 月 31 日
研究の対象	毎年 1 月～ 12 月に当院で分娩をなされた方 (1 年毎に報告)
利用する試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 診療情報 (詳細：情報：患者背景、分娩週数、分娩方式、新生児の状態、カルテ番号等) <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織 (対象臓器等名： ) <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他 ( )
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内 (提供先：日本産科婦人科学会周産期委員会) (提供方法：情報の連結可能匿名化を行った上ウェブ登録) <input type="checkbox"/> その他 (提供先： ) (提供方法： ) データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。 対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
研究組織	日本産科婦人科学会周産期登録参加施設 355 機関 日本産科婦人科楽器公式ホームページ <a href="http://www.jsog.or.jp">http://www.jsog.or.jp</a>
研究の意義、目的	本邦の周産期関連情報データベースに参加することにより、学術的また臨床的側面から周産期学の発展に寄与することを目的にしています。
研究の方法	対象者の診療録から患者背景、分娩週数、分娩方式、新生児所見等についての情報を収集し連結可能匿名化の上でウェブ入力します
その他	当研究は、日本産科婦人科学会婦人科周産期委員会周産期登録事業費で行われ、実施については、旭川医科大学利益相反審査委員会の審査と了承を得ています。また、本研究の経過を定期的に旭川医科大学利益相反審査委員会へ報告等を行います。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者

さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：旭川医科大学産婦人科 千石一雄（研究責任者）

研究代表者：

日本産科婦人科学会周産期委員会 委員長 海野 信也